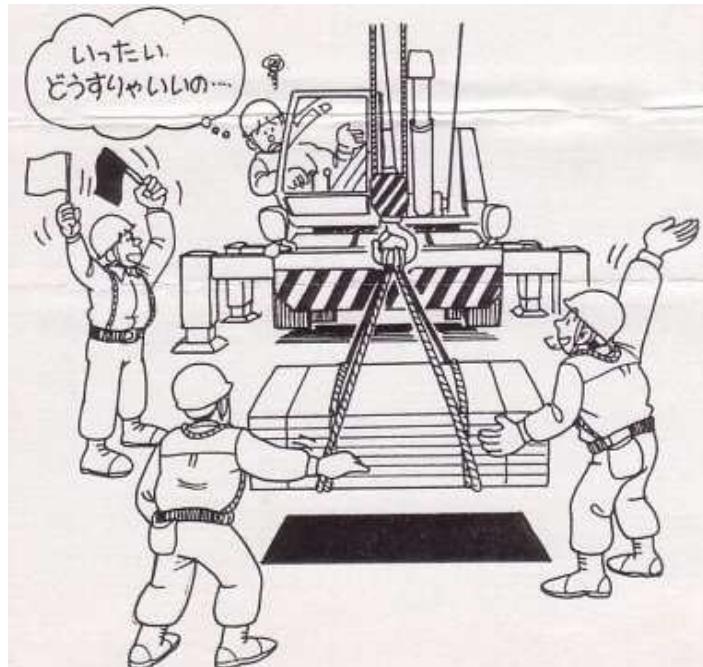


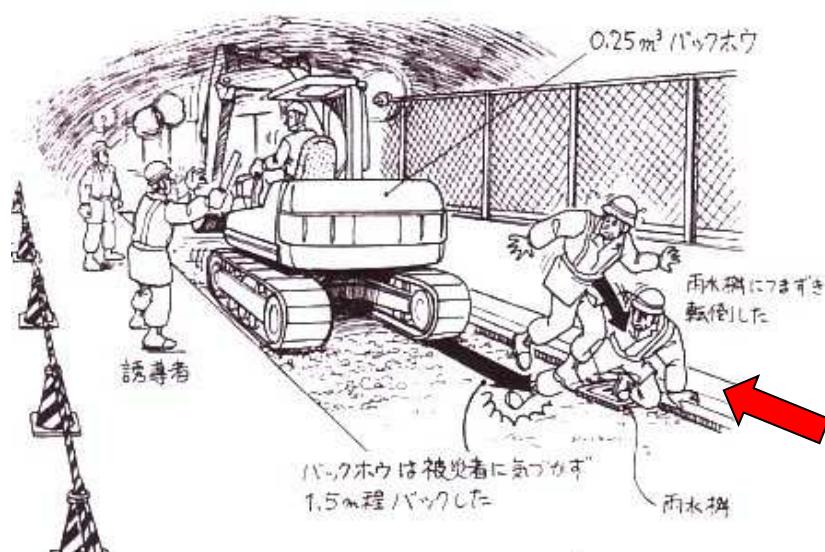
– 機械の合図、誘導は1名が専任して行なうこと –



- 図のように、クレーンやバックホウの誘導を複数の者が同時にもしくは交互にかわるがわる行なっている状況が見られます

これではオペレーターも誰の合図を受けて動作に入れば良いのかわからず、曖昧な誘導につながり、接触災害の原因になります。

- オペレーターに対して合図を行なう者は一名が専任して担当するようにして下さい。



↑ミラーの壊れたバックホウ

重機の後進時に発生した巻き込まれ(轢かれ)災害

車両系建設機械には**「死角」**が存在します、(写真のミラーが壊れた物は論外)
吊り上げ作業だけでなく、機械の後進時にも細心の注意を払って誘導してください

新発田建設の安全ルール

- 移動式クレーン及びクレーン仕様バックホウによる吊り上げ作業、ならびに車両系建設機械の前進後進時、必ず合図者の誘導のもとに操作するよう徹底して下さい。
全ての車両系建設機械には**「死角」**が存在します、オペレーターの見えない範囲をカバーするのが誘導者です、周辺作業者との接触災害防止、また機械自身が路肩の崩壊などで転倒する災害などを防止するためにも必ず守って下さい。